

北海道標茶高等学校で育てたい生徒像（資質・能力育成ルーブリック）

共通項目

| 資質・能力 | レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 |
|----------|--|--|---|---|
| 地域へ参画する力 | 地域の行事やボランティア活動等に主体的に参加し、地域から学びを得ることができる。 | 地域の行事やボランティア活動等を企画し、地域へ豊かな体験を提供することができる。 | 地域の課題を適切に捉え、それらを解決するために、他者と協働して課題に取り組むことができる。 | 地域の課題を解決するために、地域と協働して、より良いまちづくりに参画することができる。 |
| 学びを持続する力 | 学ぶことに興味や関心を持ち続けることができる。 | 学習や物事について、見方・考え方を働かせながら学び続けることができる。 | 学習を人生や社会の在り方と結びつけて理解し、能動的に学び続けることができる。 | 幸福な人生やふるさとの発展のために、生涯にわたって能動的に学び続けることができる。 |

重点項目

| 生徒像 | 資質・能力 | レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 |
|-------------|-------------|---|--|--|--|
| 学ぶ (探究) | 学びに向かう力 | 学ぶことの意味や価値を認識し、その楽しさを実感することができる。 | 学びを振り返り、反省することで、自己の学び方を改善することができる。 | 計画的に学びに向き合い、実践を振り返り、調整することで、次の学びをデザインすることができる。 | 質の高い学びのサイクルを通して、自ら新しい学びを見つけ、その学びを続けることができる。 |
| | 課題を解決する力 | 問題を発見し、何が課題かを明確化することができる。 | 課題を解決するための情報を収集し、分析し、解釈することができる。 | 情報を基に論理的に筋道を立てて考え、解決策を他者に表現することができる。 | 論理的な解決策から新たな価値を創造するとともに、視点を変えるなど柔軟性を持って考えることができる。 |
| 生きる (飛躍) | 新たな時代を切り拓く力 | 目の前の課題を自己の課題と前向きに捉えて、主体的に取り組むことができる。 | 人に対して働きかけ、人の感性に訴えるだけでなく、他者と目標を共有し課題を解決することができる。 | 主体的に課題を発見し、解決に当たって他者と協力するとともに、リーダーシップをとることができる。 | 肯定的思考と強い忍耐力を持って未知の場に失敗を恐れず挑戦し、自らの創造力や発想力を高めることができる。 |
| | 自己の進路を設計する力 | 社会の仕組みや働き方・学び方を知り、自己理解と合わせて自己実現について考察し、その記録をとることができる。 | 勤労観・職業観の理解から自己理解を一層深め、在り方生き方について考察し、その記録をとることができる。 | 地域の特色や進路に見合う課題への取組から進路実現を図り、そのために必要な記録を適切に活用できる。 | 多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成できる。 |
| 支える (共生) | ふるさとを愛する力 | ふるさとの優れた伝統と文化のよさについて理解を深めることができる。 | 体験からふるさとの伝統と文化のよさについて理解を深め、ふるさとを愛することができる。 | 体験から得たふるさとの伝統と文化を他の地域や国へ伝え、ふるさとへの愛着を高めることができる。 | 他の地域や国との伝統や文化の違いを理解した上で、ふるさとへの愛着を伝えることができる。 |
| | 自他を愛する力 | 自己肯定感を持ちながら、自ら何が正しいかを判断して、行動ができる。 | 他者の考えを尊重しつつ、自らの考えのもとに意思決定し、自ら責任を持った行動ができる。 | 他者と異なるものを受け入れ、大切にするとともに、自らの立場や役割を見つけ、果たすことができる。 | 他者と共によりよく生きるために社会の一員としての在り方生き方を判断した行動ができる。 |

※ふるさとの伝統と文化＝標茶町の人・文化・自然環境・歴史・産業など

※レベルの高い項目は低い項目を満たす必要がある